

2024年6月

慢性疼痛診療ワークショップ in 八戸 多職種によるディスカッション開催のご案内

拝啓 芒種の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本日は慢性疼痛診療ガイドライン作成ワーキンググループ主催の慢性疼痛診療ワークショップ in 八戸の講演会の開催についてご案内させていただきます。

本ワークショップは、厚生労働省慢性疼痛診療システム均てん化事業の東北ブロックの事業の1つであり、一般財団法人日本いたみ財団の協力のもとに行われている全国規模の研修会です。

昨年度までは青森県内において慢性疼痛診療に関わる講演会、研修会を開催してきました。本年度はさらなる治療レベルの向上を目指し、慢性疼痛診療に関して全国的に著名な講師を招聘し、集学的治療概論、薬物治療、神経ブロック治療、リハビリテーション、心理的アプローチ、慢性疼痛の看護について詳しく講義をしていただき、グループディスカッションを行うことにより、実際の治療にすぐに役立ててもらうための企画となっております。

対象者は医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、心理師、ソーシャルワーカー等の医療・福祉関係者とし、参加費は無料です。先着50名様までの募集となりますので、参加希望のある方はお早めにご登録をお願いいたします。

日本いたみ財団(<https://nippon-itami.org>)では、痛みに関する専門的な医療者の養成を目指し、いたみマネージャーやいたみ専門医・専門医療者の認定制度を設けています。本研修会では、これら資格取得に必要なベーシックコース5単位・アドバンスコース10単位を取得することができます。青森県において本単位を取れる貴重な機会でもあるので、ご興味のある方は是非とも研修会への参加をお勧めいたします。

今回の研修会の案内チラシをお送りいたしました。申し込みフォームにアクセスいただき、ご登録をお願いいたします。できるだけ色々な職種の方に広くご案内いただき、少しでも多くの方にご参加いただくよう宜しくお願いいたします。

最後になりますが、皆様のご健勝を祈念いたします。

敬具

厚生労働省慢性疼痛診療システム均てん化事業
東北ブロック青森県代表幹事
八戸市立市民病院整形外科

沼沢 拓也

慢性疼痛診療ワークショップ 多職種によるディスカッション

in 八戸

先着50名
参加料
無料

日時

2024年7月28日(日)

10:00~15:30(受付開始 9:30~)

会場

グランドサンピア八戸

〒039-1111 青森県八戸市東白山台1-1-1

対象

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、心理師、ソーシャルワーカー等医療従事者の方

申込期限

2024年7月14日まで(定員になり次第終了)

参加申し込みは右のQRコードからお願いします
<https://forms.gle/GgTaoXcx4933G1qV9>



研修内容

集学的治療概論	仙台ペインクリニック	伊達 久
薬物療法	京都府立医科大学	上野博司
神経ブロック療法	奈良県立医科大学	渡邊恵介
リハビリテーション	神戸学院大学	松原貴子
心理的アプローチ	関西大学	細越寛樹
慢性疼痛の看護	星総合病院	本 幸枝
グループディスカッション		

日本いたみ財団のベーシックコース5単位・アドバンスコース10単位が取得できます

主催:慢性疼痛診療ガイドライン作成WG

共催:慢性疼痛診療システム均てん化等事業(東北ブロック)

共催:一般財団法人日本いたみ財団 事務局:仙台ペインクリニック